



多文化共生通信

河口湖南中学校 長谷川真美



アグロフォレストリー

**「動物たちは悪くない
その分まで作れば良い」**

自然に近い環境で栽培するからこそ、作ってきた作物が動物たちに食べられてしまうことも。そんなときは動物たちの分まで作れば問題ない!



壁のペイント

**「絵を描く才能をポジティブに
考えてお願いしている」**

街中の壁には、数多くのペイントがあります。なんと、学校にも! 先生に壁に描いて良いのか尋ねたところ、むやみに人の家に描くのは良くないが、描く才能を發揮してもらっているとのこと!



ブラジルの食事

**「なんだかんだ、味が混ざって
それもおいしいのよね」**

和食は一品一品の味が混ざらないように別皿になっていることが多いですよ。ブラジルでは、1つの大皿にいろいろな料理が乗っていることがあります。最終的には味が混ざってしまうが、それも新しい美味しさの発見!



教会の絵とガイドさん

**「私にはこの3つの血が
流れているのよ」**

訪れた教会には、黒人・白人・インディオ（先住民）の子どもの絵が。ガイドさんは、私にはこの3つの血が流れているのよ。と、誇らしげに教えてくださいました。



最後に

ブラジルで出会った方々とのお話から、違いがあることの良さや、得意・不得意をみんなで補い合えば良いということを感じました。みんなが自分らしさを出すためには、安心して素を出せる環境が必要だと思います。まずは同じクラスの人、隣の席の人のことを知って、その人を大切にしていくことで、安心できる環境の輪が広がっていくのではないのでしょうか? その輪がどんどん大きくなると素敵だなと思います 😊

